

学校教育目標：“自ら学び 共に生きる 心豊かで たくまい生徒の育成”

令和3年度
豊田南中学校
学校だより
第13号

南中賛歌



←ホームページ

「美しくあいさつ 明るく歌声 そっとボランティア」

令和3年12月21日発行
文責 教頭 杉田 直樹

○虹南祭(合唱コンクール)1・2年生の部について

虹南祭1・2年生の部の開催を令和4年2月1日(火)に予定しています。12月に入ってから、1・2年生の学級練習も始まり、昼休みには給食の片付けを素早く終えて、練習に一生懸命取り組む姿が見られます。既に虹南祭を終えた3年生と同様、コロナウイルス感染症対策に十分配慮しての練習となっています。保護者の皆様にも、お子さんのクラスのみ、参観をしていただきたいと考えています。詳細については、1月初旬にお知らせする予定です。

1,2年生の部のスローガン

Wings of the heart ～みんなの歌声、翼にのせて～ 考案者 2年 柳瀬 さん



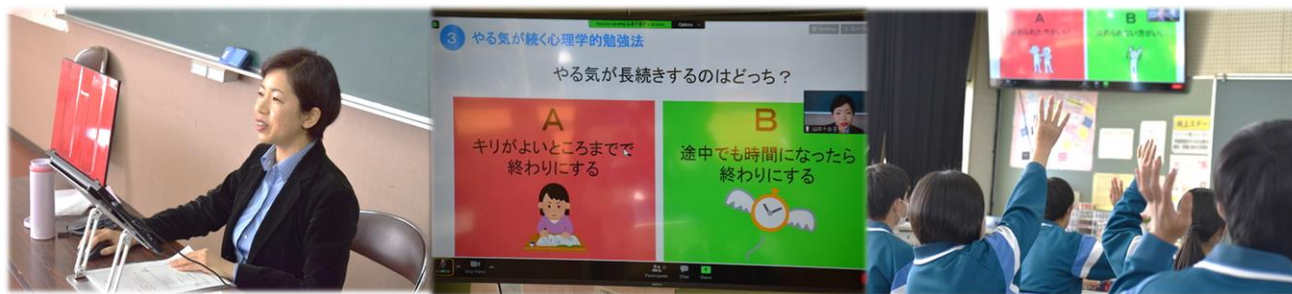
○資源回収へのご協力ありがとうございました

12日(日)に第3回の資源回収を実施しました。今回、集積所での担当は1年生でした。寒い中でしたが、元気よくあいさつをしながら、新聞や雑紙等をコンテナへ運び込みました。とても爽やかな姿でした。資源回収で得られた収益金は、学習環境の整備や教育活動に有効に活用させていただきます。皆様のご協力、本当にありがとうございました。



○レジリエンス授業(3年生)

16日(木)に、レジリエンストレーナーの山本千香子さんをお迎えし「受験不安との付き合い方」という内容で3年生にリモート授業を行っていただきました。



授業では、『1. 不安の正体を知る 2. 受験不安を消す方法 3. やる気が続く心理学的勉強法』という流れでお話をさせていただきました。最後に生徒は、クロームブックで感想を書きました。以下、生徒の感想です。



「何もしないとよけいに不安が増えるから、まずは行動しようと思った。また、不安の9割は実現しないことを初めて知りびっくりした。今日は色々なことを知ることができていい機会になったと思う。」「受験期こそレジリエンスだなと思った。」「この授業で学んだことは、受験が終わってからもいろいろな場面で使えると思ったので忘れないようにこれからも使っていきたいと思いました。」「やる気が長続きするためには、途中でも時間になったら終わりにしたほうが良いということを初めて知った。私は、勉強中集中力が途切れやすいので、今日知ったことを生かして取り組んでいきたいと思った。」

○井通・青城学府合同研修会

11月17日(水)に、「井通・青城学府合同研修会」を実施し、豊田南小学校、青城小学校と本校の3校の教員がリモート研修を行いました。

「愛着と傾聴とレジリエンスと」という演題で本校スクールカウンセラーでもある静岡県スクールカウンセラー公認心理師／臨床心理士の伊藤真一さんに御講話をいただきました。

その中で、「**愛着やレジリエンスの問題の多くは、トラウマ体験が原因であり、「頭ごなしの指導」「強く叱る」「放置、無視、無関心」は辛い過去の再体験につながってしまう。逆に「褒める」「認める」「見捨てない」対応は非常に治療的で、それを続けると安全・安心感が生まれ、自信も付き愛着が再構築され、レジリエンスが高められる。**」というお話がとても腑に落ちました。本校職員もこのことを常に頭に置き、生徒への効果的な学習指導、生活指導に役立てていきたいと思いません。



○保護者証について

昨今のニュースでは不審者の侵入による凶悪な犯罪が目立ちます。これまで本校では保護者証の着用をお願いしていませんでしたが、子どもたちの安全対策の一環として、3学期から、保護者証の着用をお願いしたいと思います。参観会、懇談会、学校行事、PTA行事、忘れ物を届けるときなどの来校時(校地に入るとき)に着用をしてください。生徒1人に2枚発行します。(本日、生徒に配付しました。)

卒業まで使用しますので、大切に使用してください。破損等した場合は再発行しますので、学校までご連絡ください。ネックストラップについては、ご家庭にてご準備ください。

また、保護者証を持たずに来校された場合や、3人以上で来校された場合等、事務室にて「来校者証」をお貸ししますので、お申し出ください。

